アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

こども教育学部 こども教育学科

本学科では、仏教精神による慈しみの心を以て子どもと向き合い、子どもを深く理解してその育ちを指導・支援できる教員・保育者を育成します。
そのため、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために必要な、次に掲げる基礎的な知識・技能及び関心・意欲を備えた人物を求めています。
このような入学者を適正に選抜するために、教科（国語、英語）の試験、小論文、面接など多様な選抜方法を実施します。

1．知識・技能

（1）高等学校までの学習を通じて、人文・社会・自然・芸術・体育に関わる基礎的知識や技能を幅広く身につけている。

2．思考力・判断力・表現力

（1）教員・保育者になるための勉学すなわち、教育・保育に関する理論的知識・実践的技能の獲得に強い意欲をもって努力できる。

（2）教員・保育者として自分を高めるために常に学び続けようとする意欲がある。

（3）他者と協働すること、リーダーシップをとること、さらには協力者となることの重要性を理解し、そのためにコミュニケーション力を高めることに関心と意欲がある。

3．主体性・多様性・協働性

（1）子どもが好きで、その成長に貢献することを強く希望し、教育・保育の仕事に使命感をもって臨むことができる。